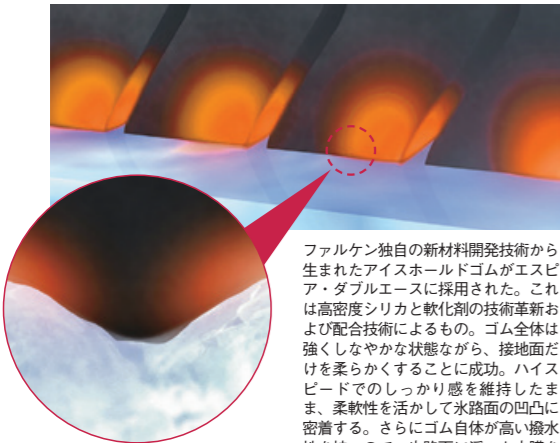


■ 強く、そしてしなやかに
アイスホールドゴム



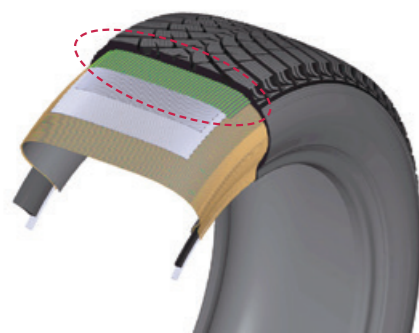
ファルケン独自の新材料開発技術から生まれたアイスホールドゴムがエスピア・ダブルエースに採用された。これは高密度シリカと軟化剤の技術革新および配合技術によるもの。ゴム全体は強くしなやかな状態ながら、接地面だけを柔らかくすることに成功。ハイスピードでのしっかり感を維持したまま、柔軟性を活かして氷路面の凹凸に密着する。さらにゴム自体が高い撥水性を持つので、氷路面に浮いた水膜をはじいて除去する効果もある。

■ あらゆる路面をがっちり掴む
ラッセルパターン



除雪用車両のラッセル車にヒントを得たV字グループが特徴となるラッセルパターン。グループが交差するクロスポイントが雪を掴み固め雪道のトラクション性能に寄与する。また各ブロックには「タテヨコサイブ」が刻まれる。縦方向のブロックエッジとサイブエッジが氷上コーナリング性能を、横方向は氷上ブレーキ性能を向上させる。また、全体として排雪性、排水性に優れたウェット性能も高い。ブロックの倒れこみを抑えるサイビング技術も搭載される。

■ トレッド剛性を高めるフルバンド構造



ドライでの性能を高めるために、トレッド剛性を高めるフルバンド構造が採用された。トレッドの高剛性化自体はもとより、コーナリング時のショルダーブロックの接地圧を均一化させるなど、それを踏まえた設計により高速操縦安定性を高

めている。結果として用意される38サイズのうち22サイズで速度レンジ「H」(210km/h)を、16サイズで速度レンジ「S」(180km/h)を達成。一般的なスタッドレスの速度レンジである「Q」(160km/h)を大幅に上回っている。

して早々にサマータイヤから交換してもいいし、雪が減りに降らない都市部でも気兼ねなく連れ出せる。この万能型タイプを実現する技術的な特徴は多岐にわたる。まず目に飛び込んでくるのは特徴的なラッセルパターンだ。除雪用車両であるラッセル車からヒントを得たトレッド面は、全体がV字で構成されるだけでなく、さらにブロック面には無数に細かいサイブが刻まれている。このV字グループが生み出す溝のクロスポイントが雪面を踏み固めて雪上性能を向上させ、またタテヨコサイブにより氷路面を引っ掻く効果が生まれ、氷上性能を向上させる。さらにファルケン独自の開発技術をも

とに生まれたダブルエース用のアイスホールドゴムが、氷路面の凹凸にびったり密着する効果を持つ。実際、氷雪路や積雪路でのダブルエースは、まるで足もとでラッセル車が氷雪を掻いて支えてくれるかのごとく安心して操れる。圧雪路やツルツルの氷上、シャベツ路や時おり姿を見せる黒光りしたアスファルトなど、路面状況が刻々と変わるようなシチュエーションでは、グリップ性能自体よりも、路面状況とそれに伴うグリップ力の変化をつぶさにドライバに伝えるインフォメーションが好印象だった。いかに高い性能を持っていても、限界を超えれば滑ることには変わらない。そこに至るまでの変化が人間の感性と一致するからこそ、安心感を感じさせてくれるのかもしれない。

では、ドライやウェットはどうか。スタッドレスタイヤながらも、サイズによってS(180km/h)とH(210km/h)の速度レンジを達成したことが裏付けだ。国産スタッドレスとしては初のQレンジ(160km/h)超である。ブロックの倒れこみを抑えて剛性を保つサイビング技術と、トレッド剛性を高めるフル

日常使いから長距離までこなせてレジャーにも使えるゴルフ・ヴァリアントはエスピア・ダブルエースの性格にピッタリだ。多数乗車してもまったく不安のない操縦安定性を持っていた。

ESPIA W-ACE SIZE LINE UP		
■18インチ	185/55R16 83H	195/65R15 91S
245/40R18 93H	205/55R16 91H	205/65R15 94S
215/45R18 89H	175/60R16 82H	■14インチ
225/45R18 91H	195/60R16 89H	165/55R14 72H
235/50R18 97H	205/60R16 92H	155/65R14 75S
245/50R18 100H	215/60R16 95H	165/65R14 79S
■17インチ	205/65R16 95S	175/65R14 82S
215/45R17 87H	215/65R16 98S	165/70R14 81S
225/45R17 91H	■15インチ	175/70R14 84S
215/50R17 91H	165/55R15 75H	185/70R14 88S
225/50R17 94H	165/60R15 77H	■13インチ
215/55R17 94H	185/60R15 84H	155/65R13 73S
225/55R17 97H	165/65R15 81S	145/80R13 75S
215/60R17 96H	175/65R15 84S	155/80R13 79S
■16インチ	185/65R15 88S	

※オープン価格。



FALKEN ESPIA W-ACE

あらゆる路面環境を見据えた スタッドレスの新機軸

REPORT●中三川大地 (Daichi Nakamigawa) PHOTO●山本佳吾 (Keigo Yamamoto) / 住友ゴム工業

都 心部に住みながら、冬場は頻りにウィンタースポーツへと繰り出す。そんなアクティブなカーライフを送る人たちにとっては、もう冬支度に向けてソワソワする頃かもしれない。しかし雪山への移動ツールを考えたとき、愛車のウィンタータイヤ選びや交換時期が、いつも悩みのタネだという人がいる。そこらにびったりと合致するようなスタッドレスタイヤが、住友ゴム工業が展開するファルケンブランドにあるESPIA W-ACE (エスピア・ダブルエース)だ。スタッドレスのエスピアブランドとしては11年ぶりにフルモデルチェンジして、昨年より発売されている。何よりも、ダブルエース、という名前に、明確な開発意図を読み取れる。スタッドレスタイヤの重要な要求性能である氷雪路でのグリップ性能と、ドライやウェット時などサマータイヤに求められる要求性能を、高次元で両立させる意味でのダブルエースだ。冬の本格的到来を待たず

